



///技術課題

セキュリティ業務はさまざまなアクタの協力が必須であり、異なる目的・背景を持つユーザ間のインタラクティブコストが高いです。

///研究目標

生成AIを用いてセキュリティ業務プロセスを自動化することで、ユーザ間の問い合わせ・調整コストを「ゼロ」にします。

---要素技術

- NTTが独自に持つセキュリティ知見とLLMを活用し、高品質なレポートを自動生成
- 組織内部、外部情報を合わせて自動で分析し、組織の状況や利用者の立場に沿った最新の脅威レポートを生成

---市中技術差異点

- 人による作業が多く残るセキュリティ業務において、NTTが保有するセキュリティ業務における対応知見をナレッジ化することで、ユーザの役割（CISO、セキュリティ担当、システム担当など）にフィットしたセキュリティ業務支援を実現

---適用ビジネス

セキュリティ分野において、ポリシー策定などの社内セキュリティ統制や、セキュリティ情報収集・脆弱性対応などの社内セキュリティ業務高度化に活用可能（2024年度未成果登録予定）